

令和3年度一般会計補正予算第2号(9月補正)説明資料

# 文化的施設整備事業 -CATV説明用追加資料-

- ▶本資料は、一般会計補正予算「文化的施設整備事業」の提案理由をCATVでご説明する際の「補足資料」として作成したものです

令和3年9月8日  
企画課／文化的施設整備推進室

# 令和3年度9月補正予算計上にあたっての確認事項（疑問点）

文化的施設整備事業ってなに？

（事業そのもの知らない・事業の内容が解らない…など）

高齢者福祉の充実など、他に優先すべきことがあるんじゃないの？

図書館・美術館の建て替えや改修じゃダメなの？

本を借りたり、作品を鑑賞したりするだけの施設じゃないの？

文化的施設で何が出来るの？

（そこで何をしようとしてるの？）

普段から図書館などを利用している一部の方だけの施設にならないの？

建設予定地はいつ決まったの？なぜあの場所（旧役場本庁舎跡地）にしたの？

周辺のお店との連携など街中の賑わいに繋がるの？

町民（議会）の疑問や不安は？



△△△  
△△…

×××  
××…

◇◇◇  
◇◇…

〇〇〇  
〇〇…

あれだけの施設の規模が必要なの？

箱モノばかり整備してて大丈夫なの？

十和地域や施設から遠方の人にもメリットはあるの？

誰でも気軽に使える施設になるの？  
多くの方の利用が見込めるの？

駐車場の確保は十分なの？  
遠方からの利用や雨天時に困らないの？

目指していることが本当に実現できるの？  
投資（整備）する価値があるの？

もっと時間をかけて検討してもいいんじゃないの？

美術館などの入館料ってどうなるの？

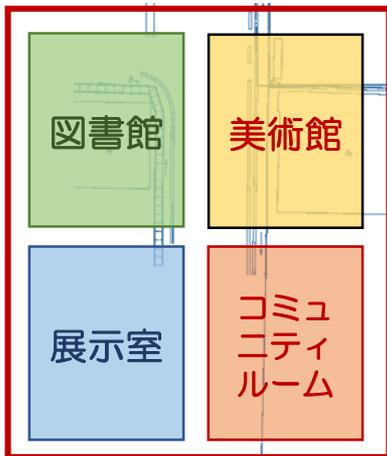
どんな構造の建物になるの？  
建物はどれくらいもつの？

整備や維持管理にどれくらいお金がかかるの？  
私たちの負担は増えないの？

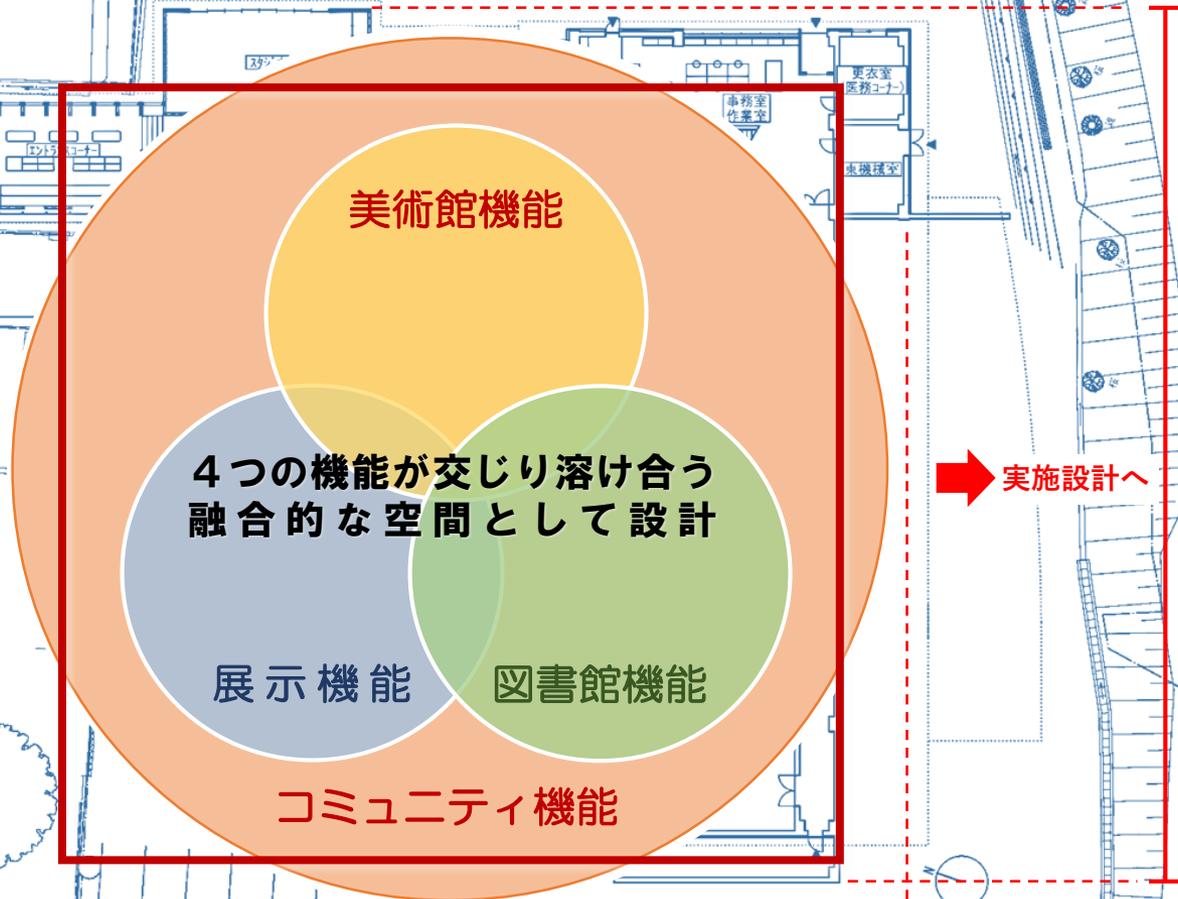
# 文化的施設「基本設計」の考え方

▶ あえて施設内を4つの機能  
(特定の用途)で区切らず…

▶ 例えば…複数の異なる  
組織を、1つの建物内  
に効率的に集約・配置  
した「合同庁舎」の  
ような建物 (=考え方)



…ではなく



実施設計へ

<参考> 基本設計の概要は  
35~36ページ参照

70.166 m

50.520 m

補足資料

②

# 文化的施設「整備事業費」年度別・歳出項目別内訳

【注1】正職員に係る人件費を除きます。

【注2】下表は施設本体と敷地内のみの整備に係る事業費であり、周辺整備や景観工事等の費用は含まれていません。また、今後変更となる場合があります。

単位：万円(税込)

主な歳出項目	H29～R02計 (前年度までの実績)	令和3年度 (本年度予算ベース)	R04～05計 (翌年度以降)	7か年計 (H29～R05)
計画策定	2,320万円	① 文化的施設整備総合アドバイザー委託料 1,100万円	500万円	3,920万円
設計及び監理	基本設計委託料 1,716万円	② 文化的施設実施設計委託料 7,722万円	3,655万円	1億3,093万円
調査測量等	旧役場跡地用地測量委託料 349万円	③ 旧役場本庁舎跡地擁壁補強工事設計委託料 223万円 ④ 地質調査委託料 204万円	3,176万円	3,953万円
用地取得・補償費等	不動産鑑定評価委託料ほか 242万円	⑤ 事業認定申請図書等作成委託料 153万円 ⑥ 用地購入費 658万円 ⑦ 支障物件等補償金 2,253万円		3,305万円
整備工事		旧役場本庁舎跡地への建設を前提とした「用地測量」「鑑定評価」「基本設計」の実績に続き、建設に直接関わる「実施設計」「用地取得」等の予算を計上	13億1,975万円	13億1,975万円
システム導入		令和3～5年度の3か年で 施設整備や用地取得等に係る 【継続費計15億1,370万円】を設定	830万円	830万円
引越費用			500万円	500万円
事務費	224万円	⑧ 事務費のうち今回補正分 ▲61万円 ⑨ その他の事務費 792万円	900万円	1,855万円
計	4,851万円	1億3,044万円 (うち今回補正額 1億1,152万円)	14億1,536万円	15億9,431万円

【注3】金額は「万円単位で表示」しているため、千円単位で表示している予算書等と一致しない場合があります。

【注4】今回補正(額) = 赤字で表示

▶ 詳細は38ページ(年度別・歳出項目別内訳)  
39ページ(財源・継続費内訳)参照

補足資料  
③

# 9月補正予算の提案理由（根拠と必要性）①

経

事

業

計

過

画

- ① 平成29年度に「文化的施設検討委員会」を設置し、基本構想及び基本計画を策定
  - ▶ 図書館協議会や美術館運営審議会といった関係団体の代表者等のほか、保育所保護者会・小中学校PTA、図書館・美術館の利用者、有識者や公募による町民代表者ら15名で組織 → 2年半にわたって文化的施設の在り方等を検討する中で、基本構想・基本計画を策定
- ② 平成30年度に文化的施設「基本構想」、令和元年度に同「基本計画」を策定
  - ▶ 基本構想及び計画については、いずれも策定に係る予算の議決と「意見公募手続」を実施した上で決定
  - ▶ 基本構想及び計画の策定にあたっては、町民参加によるワークショップや講演会・イベント等も実施し、町民への啓発や参画等も図りながら策定
  - ▶ 基本構想及び計画策定後も、議会への行政報告や全員協議会・所管する常任委員会への説明等とあわせ、町民の皆様に対しても様々な取り組みやCATV等を通じた広報を実施
- ③ 令和元年議会9月定例会の行政報告において、現町長が「建設予定地」を表明
  - ▶ 3か所の候補地について比較・検討した結果と選定理由を説明。あわせて「今後はここ（建設予定地である旧役場本庁舎跡地）に整備することを前提として、整備計画や基本設計の作業を行う」旨を説明
- ④ 令和2年度末に「基本設計」が完了
  - ▶ 基本設計の概要について、CATV「行政放送」や意見公募手続資料、模型展示等で広く周知
  - ▶ 基本設計の見直し等について、実施設計への反映を検討できるよう意見公募手続で意見等を募集
  - ▶ 現在、施設での具体的なサービスの提供内容等を定める「サービス計画(案)」を策定中
- ⑤ サービス計画(素案)の提示
  - ▶ 計画の「素案」を作成 → 関係団体等へ提示し継続協議中 → 年度内に意見公募手続を経て決定(予定)
  - ▶ ①十和地域への分館設置、②移動図書館(車)の運行開始、③サテライト(団体)貸出サービスの提供…といった「具体的なサービスの提供内容及び開始時期」等を内部で協議・確認 → 今回の資料により提示

# 9月補正予算の提案理由（根拠と必要性）②

経

予算・議会

- ⑥ 平成28年議会12月定例会以降、令和3年議会6月定例会までに延べ20名・68項目(視点)にわたる一般質問があり、町議会とも議論を重ねてきた
- ⑦ **平成29年度以降、関連予算について全て議決**（反対者なし）
  - ▶ 令和元年度予算において、旧役場本庁舎跡地への建設を前提とした「用地測量」及び「鑑定評価」や「基本設計委託料」についても全会一致で可決 → 上記④参照
- ⑧ 令和3年議会6月定例会において「文化的施設整備推進事業計画の見直しを求める陳情書」について審議 → 採択6：不採択9で陳情を「不採択」とすることに決定

推進体制及び広報・広聴状況

- ⑨ **令和3年4月～企画課（町長部局）内に「文化的施設整備推進室」を設置し、担当政策監及び室長等を配置** → 施設を「まちづくりの拠点」として事業を推進
- ⑩ **町民・各種団体・附属機関等への説明及び意見交換会を開催**
  - (1) 令和3年1月末～2月上旬に、町内7か所において「住民説明会」を実施
  - (2) 令和3年4月以降、9月7日現在で、町職員を含め延べ879名に対して実施
  - (3) 令和3年8月4日と8日に「建設予定地周辺町民意見交換会」を実施 ※茂串町・本町・東町
  - (4) 関係する附属機関等への説明及び意見交換会を実施 → サービス計画策定に向け継続中
  - (5) 令和3年8月11日には、元文化的施設検討委員会委員との「サービス計画(素案)」に関する意見交換会を実施 → 年内にあと2回程度実施(予定)
- ⑪ **町民等に対する広報の強化**
  - (1) 広報紙(A3両面版チラシ)を令和3年3～9月に第9号まで発行し全戸配布（予定）
  - (2) CATV「行政放送」や町公式ホームページのほか、SNSといわれるフェイスブックなども活用し、様々な媒体を通じて啓発 ※町HPではCATV行政放送や広報紙等も閲覧可能
  - (3) ワークショップの開催やイベントの企画、基本設計の模型展示 …など

過

# 9月補正予算の提案理由（根拠と必要性）③

事業費等

## ⑫ 総事業費及びランニングコスト(維持管理費)の提示

- ▶ 基本設計において建築費用等を含む総事業費及びランニングコストを試算 → 意見公募資料等で提示
- ▶ 旧役場本庁舎跡地への建設を前提とした「用地測量」「鑑定評価」「基本設計」に続き、建設に直接関わる予算として、今回「実施設計委託料」及び「用地取得費」等を計上

意見公募手続

## ⑬ 四万十町意見公募手続条例に基づく「意見公募」を実施

[募集内容] これまでに策定された「基本構想」「基本計画」「基本設計」を踏まえた上で…

- ① 本事業に関するご意見やご質問など
- ② 実施設計への反映やサービス計画の策定に向けてのご意見やご提案 …など

[提出意見] 15名・46件 → 賛成・どちらかといえば賛成(提案等) … 計33件・72%

【注】担当部署による分類・分析結果 反対・どちらかといえば反対 … 計 5件・11%

スケジュール・懸念事項

## ⑭ 意見公募結果の反映やサービス計画(案)策定のための「実施設計」段階へ

- ▶ ① サービス計画を定める上での施設の仕様(=実施設計) } 作業を一体的に進める必要あり
- ▶ ② 施設の仕様(=実施設計)に合わせたサービスの在り方 } (基本計画P23において決定)
- ▶ サービス計画(素案)に示したサービスの内容や開始時期等は「令和6年度の開館を前提」としたもの
- ▶ 意見公募の結果等を反映させた「サービス計画をスケジュールどおりに策定」し、**施設の開館前からサービスを計画的に提供するためには、施設整備(実施設計)に着手する必要あり**

## ⑮ 事業スケジュール(工期等)と合併特例債の借入期限

- ▶ 実施設計への着手から【最短で3年後の開館予定】であり、入札状況や資機材の調達状況等によっては大幅な事業遅延も予想される → 財源となる「合併特例債」の借入期限(令和7年度)との調整が必要

## ⑯ 実施設計委託契約における調整事務発生への恐れ → 事業の遅延や基本設計の見直し(二重投資)が生じる可能性

(基本設計受託者と随意契約予定)

# 9月補正予算の提案理由（根拠と必要性）④

## 経 過

事業計画

① 文化的施設検討委員会設置

② 基本構想・基本計画策定

③ 建設予定地の表 明

④ 基本設計の完 了

⑤ サービス計画（素案）の提示

予算等

⑥ 議会一般質問や行政報告

⑦ 関連予算の決 議

⑧ 事業計画の見直しを求める陳情書不採択

広聴等

⑨ 推進体制の備 整

⑩ 説明会・意見交換会等実施

⑪ 広報の強化

## そ の 他

事業費等

⑫ 総事業費等の提示

意見公募

⑬ 意見公募手続の実 施

スケジュール等

⑭ 実施設計段階へ

⑮ 事業スケジュール（工期等）

⑯ 実施設計契約における懸念事項



以上の経緯や意見公募等の結果、今後のスケジュール（財源となる合併特例債の借入期限）などを踏まえ総合的に判断した結果、前年度までの「用地測量・鑑定評価・基本設計委託料」に続き、建設に直接関わる予算として「**実施設計委託料・用地取得費**」等を計上するとともに「**継続費**」を設定し、令和6年度開館を目指すもの。